





[https://line.me/ti/g2/SfviIug9C-fQ0qizB7Geegxi\\_qm0Mujph5l-wA?utm\\_source=invitation&utm\\_medium=link\\_copy&utm\\_campaign=default](https://line.me/ti/g2/SfviIug9C-fQ0qizB7Geegxi_qm0Mujph5l-wA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)

\* LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のクラス・セールナンバーで1艇1名の登録をお願いします。

(選手登録例 クラス\_セールナンバー : 420\_\_12345 、 ラジアル\_\_234567 、 4.7\_\_345678)  
(コーチ サポーター登録例 クラス\_団体名)

\* LINE での質問、問い合わせはご遠慮ください。

- ・新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。
- ・新型コロナ感染拡大予防の観点から、場合によっては参加をお断りすることがある。
- ・天候に応じて個別(スキルを踏まえ危険と判断した場合)に出艇を見合わせるように指示することがある。
- ・感染症拡大防止のため大会当日に以下の URL にある調査書に記入し送信してください。

<https://forms.gle/xdCm6LrKgM4v8k3U8>

## 参加艇のバースについて

江の島ヨットハーバーを利用します。

- ・江の島ヨットハーバーに定置している艇は定置場所での停泊とします。
- ・臨時バースの利用申し込みはホームページにて連絡します。利用の手続きは各選手が行ってください。

## 1.規則

1.1 セーリング競技規則 2021～2014(以下規則)に定義された規則を適用する。

1.2 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

1.3 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。

1.3.1 [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.3.2 [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

## 2.帆走指示書

帆走指示書は、大会 web サイトにて 12 月 11 日までに入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

## 3.コミュニケーション

3.1 登録はオンラインで行われる。すべての必要書類をアップロードし、エントリーを確認するためのオンラインプラットフォームが大会 web サイトで利用可能になる。

3.2 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ウェブサイトで行うことができる。

3.3 競技者とのコミュニケーション

大会は、ソーシャルディスタンスを保つため可能な限り「LINE オープンチャット」で行うこととする。ブリーフィングやチームリーダーミーティングは、「Zoom ミーティング」を使用して行うこともある。

- 3.4 海上では、レース委員会は VHF 無線で競技者に連絡を行う。チャンネルは SI に記載される。  
 3.5 レース中の艇は、無線送信も、受信も行ってよい。また携帯電話にも適用される。

#### 4. 参加および資格

- 4.1 2022 年度(公財)日本セーリング連盟会員登録済の者  
 4.2 当該艇種別協会会員登録済の者。ただし OP 級 B クラスの選手を除く  
 4.3 (a)ユース艇種は、2004 年 4 月 2 日以降に生まれた者  
 (b)ジュニア艇種は、2007 年 4 月 2 日以降に生まれた者  
 (C) 4.3(a)を満たさない選手はオープン参加とする。  
 ※参加資格のある者は指示4の手続きで参加申込みをすることができる。
- 4.4 参加資格のある艇は、大会 web サイトにアクセスし、参加申込書をダウンロードし、下記宛に Eメールで申し込むこと。また、公示 5 の期限までに必要な参加料を振込みすることにより、参加申込みすることができる。  
 大会web <http://www.kanagawa-yc.com/2022youthchampionship/>  
 【申し込み先】 Eメール: 2022xmascup@kanagawa-yc.com ( @を@に変更してメールをお送りください。)

#### 4.5 新型コロナ感染症拡大防止についての参加条件

- 4.5.1 大会関係者(運営・選手)は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能  
 4.5.2 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事  
 4.5.2.1 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)  
 4.5.2.2 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合  
 4.5.2.3 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合  
 4.5.3 マスクを持参すること(陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)  
 4.5.4 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施  
 4.5.5 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること(できるだけ2m以上/障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)  
 4.5.6 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと  
 4.5.7 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと  
 4.5.8 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

\* 今大会は、JSAF「セーリング競技大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って実施いたします。  
 参照 URL: <https://www.jsaf.or.jp/hp/about/committee/soumu/cvgeo>

#### 5.参加料

5.1 必要な参加料は次の通りとする。

ダブルハンド	6,000 円	エントリー締切: 12月5日(月)
シングルハンド	3,000 円	

【参加料振込先】 横浜銀行 鶴見支店(店番号 361) 普通口座 6141080  
 ジュニア・ユース クリスマスカップ 実行委員長 国見 悦朗

※選手参加料、はクラブ単位で金額をまとめて振り込んで下さい。  
 振込人欄にはクラブ名及びチームリーダー名を記入すること。

#### 6.日程

6.1 登録 12月17日(土) 7:50 ~ 登録受付 (LINE 登録)

## 6.2 レース日程

12月17日(土)	9:15	開会式・ブリーフィング
	10:30	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	17:00	懇親会(感染症の状況によっては中止となる場合がある)
12月18日(日)	9:55	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	16:00	表彰式

## 6.3 レース数

本レガッタは、7レースを予定している。1日実施するレース数は最大4レースとするが、各日のレース数はレース委員会の裁量によるものとする。最終日は14:00より後のスタート予告信号を発しない。

## 7. [NP] [DP] 装備検査

- 7.1 クラス協会規則に準じ、セールは事前にオフィシャルメジャーラーによる計測を受けていなければならない。ただし、OP級Bクラスを除く
- 7.2 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー(ティラーとエクステンション付き)、マスト、ブーム、セールを各1つのみ使用できる。
- 7.3 艇または装備は、規則78に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 7.4 テクニカル委員会は規則92に従い、任命されるものとする。

## 9. 開催地

- 9.1 添付図Aは、レガッタ・ハーバーの場所を示す。
- 9.2 添付図Bは、レース・エリアの場所を示す。
- 9.3 神奈川県藤沢市江の島湘南港(江の島ヨットハーバー)沖の海面に、1または2エリアを設置する。  
2エリアを設置した場合エリアごとの艇種の割り当ては事前にLINEにて指示を行う。

## 10. コース

帆走するコースは次の通りである。  
ソーセージコース、トライアングルコース、トラペズイドコースのいずれかとする。詳細は帆走指示書で示す。

## 11. 得点方法

- 11.1 大会の成立には1レースを完了する事が必要である。
- 11.2 (a) 5レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。  
(b) 5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 12. [NP] [DP] 支援者及び支援艇

- 12.1 支援艇は、OAに登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OAの裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる
- 12.2 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
  - 12.2 (a) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
  - (b) サポートボートは、ヨットモータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入している事。
  - (c) 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m以下の場合、2~3人)

## 13. 停泊

艇は、ハーバーの指定された場所に保管しなければならない。

## 14. リスク・ステートメント

規則3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## 15. 賞

15.1 各クラス参加艇数に合わせて、賞を授与する。

また、次の賞状を授与する。(予定)

- ・神奈川県知事賞 420級、OP級 Aクラス 各優勝(予定)
- ・神奈川県教育長賞 レーザーラジアル級、レーザー4.7級 各優勝(予定)
- ・神奈川県セーリング連盟会長賞(全クラス)、
- ・藤沢市長賞(全クラス 優勝)

15.2 レーザー4.7クラスは2022年世界選手権のクオリファイレースとする。(予定)

15.3 レーザーラジアルクラスは2022年世界選手権のクオリファイレースとする。(予定)

15.4 OP級 Aクラス上位者は、第55回全日本オプティミスト級セーリング選手権大会出場枠を日本OP協会に推薦する。

15.5 オープン参加選手は、順位は通常通りにつけるが、賞は授与しない。

## 16. 保険

各参加艇は、インシデント毎に最低1億円を保証するか、または同等の、有効な第三者賠償責任保険に加入していることを推奨する。 参考:<http://www.jsaf.or.jp/hoken/>

## 17 肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

## 18 問い合わせ先

ジュニア・ユースクリスマスカップ実行委員会

実行委員長 榊原 和久

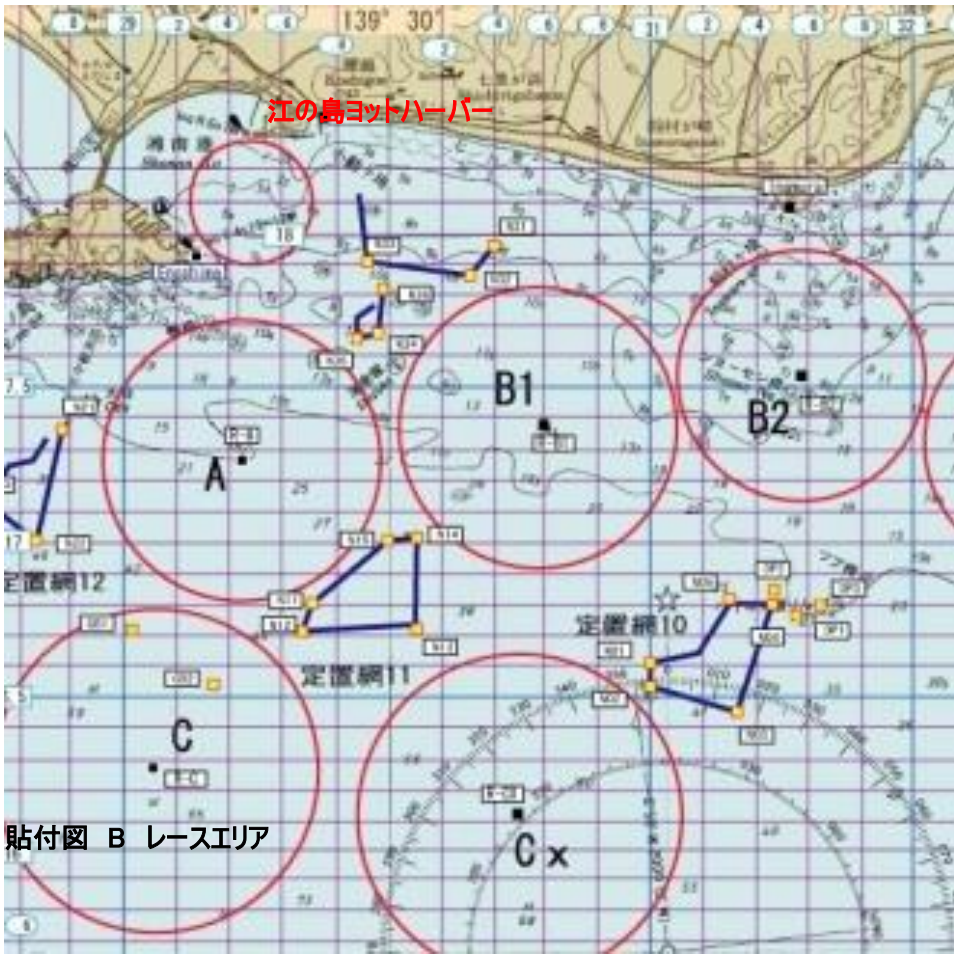
Eメール: 2022xmascup□kanagawa-yyc.com (□を@に変更してメールをお送りください。)

以下はレース公示に含まれない その他の情報

- ① エントリー後、強風・無風、事件、事故などによる中止・延期による返金はしない。
- ② セールナンバーの変更は12月7日迄に大会事務局に申し出て下さい。それ以後の変更は認めません。
- ③ 【宿泊・昼食】 昼食は各自で手配のこと。  
宿泊施設については、下記にお問合せください。  
藤沢市観光協会 0466-22-4141
- ④ 【艇の搬出入】 艇の搬入 12月17日(土)7:00~ とする。  
各自、搬入、搬出の手続きをすること。  
ハーバー使用料は各自負担とする。
- ⑤ 【チャーター艇】 レーザーは2~3艇用意できます。程度はCランクとなります。  
チャーター料は2日間で5,000円となります。チャーターに含まれるものは艇体、マスト、ブーム、センターボード、ラダーのみです。セール、コントロールロープ類、メインシート、ティラーは各自で用意してください。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

## 添付図A





貼付図 B レースエリア